

業務改善の実施状況報告

組 織 名	関東森林管理局 天竜森林管理署	連 絡 先	053-588-5591
所管する 業務の概要	国有林野の管理経営、民有林の森林整備等の指導、治山事業の実施等		

1 職員の基本的な心構え・行動について	
<ul style="list-style-type: none"> ・ これまでの取組実績及び現在実施している取組 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今後の課題とその改善策
<p>(1) 前回(昨年9月)公表した取組や工夫について、引き続き取り組んでいる。</p> <p>(2) 前回、課題とその改善策としたものについて</p> <p>① 各課等の年間業務計画を整理し、各課長等、各森林官で情報を共有している。</p> <p>② 請負業者と一般者に対する接遇に差が生じないよう、常に丁寧な対応を心がけている。</p> <p>③ 通報、意見、苦情等に対して、早めの対応、丁寧な説明等に心がけている。</p> <p>④ 一般の方の国有林に対する要望等について、アンケート調査を実施した。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 転勤等で人は替わるが引き続き取り組む必要がある。 ・ 署員全員で情報を共有する必要がある。 ・ 政策外交員としての訓練が実施できなかったため、研修等を行う必要がある。 ・ アンケート内容を吟味し、引き続き実施する必要がある。

2 国民視点に立った業務の遂行について	
・ これまでの取組実績及び現在実施している取組	・ 今後の課題とその改善策
(1) 前回(昨年9月)公表した取組や工夫について、引き続き取り組んでいる。 (2) 前回、課題とその改善策としたものについて ① 事業の計画的な発注に取り組んでいる。 ② 地域の行政機関等と情報交換を行い、情報の共有化に努めている。 ③ 各種イベント等で説明(資料配付)するに当たり、できるだけ分かりやすくするよう心がけている。 ④ 保安林協議等の手続き漏れを防ぐため、受託業者と連絡を密にし、所要の手続きを行っている。 ⑤ 現地の状況に応じた間伐等の作業手法の選択等について、係員を対象とした職場内研修会を開催することとしている。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 転勤等で人は替わるが引き続き取り組むことが必要である。 ・ 市場の動向に応じた素材を提供するため、採材研修等の開催が必要である。 ・ 森林組合等は事業の受託者であり、行政機関と同様の情報交換を行うことができないため、手法を検討する必要がある。 ・ 引き続き、より分かりやすい説明等に努める必要がある。 ・ 引き続き手続き漏れのないよう取り組む必要がある。 ・ 関係者が共通認識を持つ必要があるため、関係者を対象とした研修会も開催する必要がある。

3 業務を適切かつ円滑に遂行するための職場環境づくりについて	
・ これまでの取組実績及び現在実施している取組	・ 今後の課題とその改善策
<ul style="list-style-type: none"> ・ 署内で屈託なく意見等が言え、円滑に事業が進められるようコミュニケーションを図り、明るい職場づくりに努めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 転勤等で人は替わるが引き続き取り組むことが必要である。

4 その他の農林水産省改革を進めるための取組について	
<ul style="list-style-type: none">これまでの取組実績及び現在実施している取組	<ul style="list-style-type: none">今後の課題とその改善策
<ul style="list-style-type: none">改革を進めるためには、職員の意識改革が重要だと考えるが、国有林野事業は、特別会計から一般会計に移行することとなっているものの、その将来像について明らかになっていないため職員に不安がある。	<ul style="list-style-type: none">情報の速やかな提供を上局に要望する必要がある。